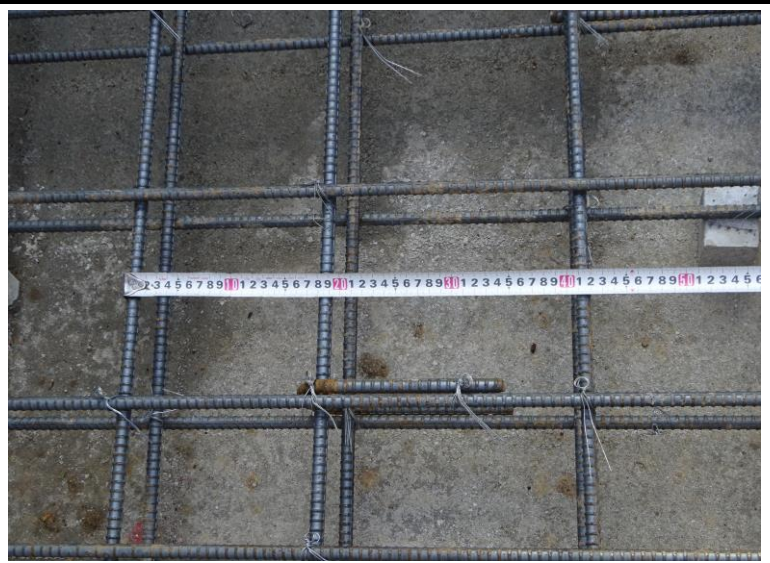


現況検査により認められる状況の記録

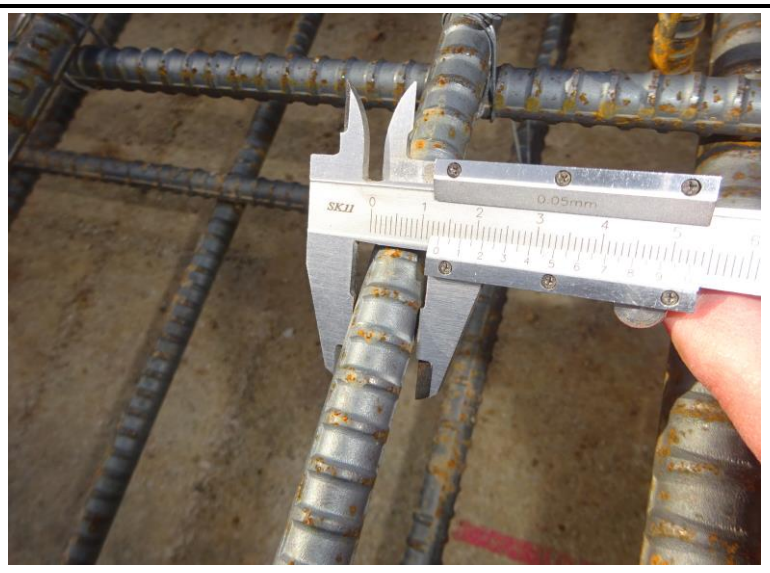
令和5年2月20日	
NO	91
場所	EVシャフト下部
部位	スラブ (S6)
EVシャフト下部の部分は、計画通りのスラブ (S6) が配筋されていることを確認。	



令和5年2月20日	
NO	92
場所	EVシャフト下部
部位	スラブ (S6)
同上。S6 : D13@200ダブル (縦横共)	

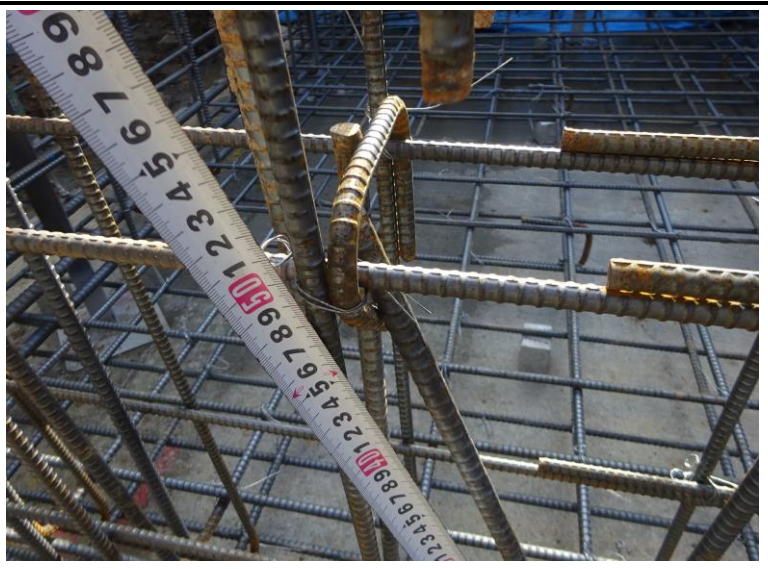


令和5年2月20日	
NO	93
場所	EVシャフト下部
部位	スラブ (S6)
同上。	



現況検査により認められる状況の記録

令和5年2月20日	
NO	94
場所	EVシャフト下部
部位	スラブ (S6)
スラブ (S6) の定着 (上端筋L2 : 455mm、下端筋L3 : 10d、且つ150mm以上) が十分確保されていることを確認。	



令和5年2月20日	
NO	95
場所	EVシャフト下部
部位	スラブ (S6)
同上。	



令和5年2月20日	
NO	96
場所	AY1. 5通り
部位	FB2 (地中小梁)
FB2 (地中小梁) の鉄筋組が計画通りであることを確認。(上端主筋 : 2-D19)	



現況検査により認められる状況の記録

令和5年2月20日	
NO	97
場所	AY 1. 5 通り
部位	FB 2 (地中小梁)
同上。	




令和5年2月20日	
NO	98
場所	AY 1. 5 通り
部位	FB 2 (地中小梁)
同上。(せん断補強筋：D10@200mm)	




令和5年2月20日	
NO	99
場所	AY 1. 5 通り
部位	FB 1 (地中小梁)
FB 1 (地中小梁)の鉄筋組が計画通りであることを確認。尚、型枠の設置が困難な状況である為、下方方向に配筋を延長し一体化したコンクリート打設とすることを確認した。	




現況検査により認められる状況の記録

令和5年2月20日	
NO	100
場所	AY4通り
部位	FG2A (地中梁)
FG2A (地中梁) の鉄筋組が計画通りであることを確認。(上端主筋: 2/2-D25)	
	



令和5年2月20日	
NO	101
場所	AY4通り
部位	FG2A (地中梁)
同上。(下端主筋: 2/2-D25)	



令和5年2月20日	
NO	102
場所	AY4通り
部位	FG2A (地中梁)
同上。(せん断補強筋: D13@100mm)	
